



2026年3月24日

各位

会社名 売れるネット広告社グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 植木原宗平
(コード番号: 9235 東証グロース)
問合せ先 執行役員 後藤祐弥
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ (9235)

『堀江貴文』氏のアクセス不能な「暗号資産 (ETH)」の解除・復旧に成功!!!

～世界1位の技術力がこじ開ける“60兆円市場”、唯一無二の独占市場～



売れるネット広告社グループ株式会社 (本社: 福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO: 植木原宗平、東証グロース市場: 証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ) は、連結子会社であるビットコイン・セイヴァー株式会社が提供する暗号資産 (仮想通貨) 復旧サービスにおいて、実業家・堀江貴文氏より復旧依頼を受けていた大量の暗号資産イーサリアム (ETH) の解除・復旧に“成功”したことをお知らせいたします。

1. 堀江貴文氏の「失われた資産」に関する背景: 長年“復旧不能”とされてきた伝説の事案

実業家の堀江貴文氏は、イーサリアムが一般に普及する前の黎明期 (ICO: 新規仮想通貨公開の時期) に大量の ETH を取得されていましたが、その後の価格急騰の際、ウォレットのパスワード紛失により、長年アクセス不能状態にあることを複数のメディアや YouTube 等で明かされてきました。

<https://www.youtube.com/shorts/tFFZgIYKJB8>

仮想通貨のウォレットは、銀行のようなパスワード再発行の仕組みが存在せず、紛失は「資産の完全な喪失 (セルフ GOX)」を意味します。堀江貴文氏自ら「目の前に多額の資産があるのに1円も触れない」と、仮想通貨の管理リスクを象徴する笑い話や注意喚起のエピソードとして度々語られてきたこの案件は、複数の専門業者が匙を投げた「国内最難関」のアクセス不能事案として広く知られていました。

2. 堀江貴文氏の案件成功の概要と意義：不可能を可能にした「実力」の証明

本案件は、当社創業者・取締役会長の加藤公一レオと堀江貴文氏との多角的なビジネス連携を契機として実現いたしました。両氏は、堀江貴文氏が会長を務める株式会社 CROSS FM への資本参加および加藤公一レオの取締役 CMO 就任、さらには堀江貴文氏らがチェアマンを務める番組「REAL VALUE」への加藤公一レオのマフィア（専門指導者）としての参画など、強固なパートナーシップを築いております。

こうした背景から、堀江貴文氏よりビットコイン・セイヴァー設立当初の「最初のお客様」として本案件のご依頼をいただきました。当該ウォレットについては、これまで世界中の複数の専門事業者へ堀江貴文氏より相談が行われていたものの復旧には至らず、最終的に加藤公一レオとの信頼関係および当社グループの技術力への期待から、堀江貴文氏より復旧依頼が寄せられたものです。

解析にあたっては、ビットコイン・セイヴァー代表の岩田顕斗および、ハッキング技術の世界大会で2017年に**世界1位を獲得**したトップエンジニア Ranathunga Bhashana Kusalana 氏が自社技術チームの中核として、独自の解析・復旧手法を用いて対応いたしました。世界最高峰の技術を投じた高度なプロセスにより、堀江貴文氏のウォレットへのアクセス回復に成功し、暗号資産の完全な復旧を完了いたしました。

世間から「絶望的」と見られていた堀江貴文氏の伝説的な案件を、会長・加藤公一レオによる案件獲得から完全復旧まで導いたことは、当社グループの市場優位性と技術力が世界トップクラスであることを証明する歴史的な成果となります。



3. 国内上場企業初「ビットコイン・セイヴァー」の圧倒的技術優位性

売れるネット広告社グループの「ビットコイン・セイヴァー」は、世界中で「失われた60兆円」とも言われるアクセス不能な暗号資産を救出することをミッションに設立された、国内上場企業初となる「暗号資産（仮想通貨）復旧（デジタルアセット・リカバリー）サービス専門企業」です。

●世界1位のハッキング技術：

世界大会1位のエンジニア Ranathunga Bhashana Kusalana 氏が参画する当社の技術チームは、他社で復旧困難であった案件を次々と実現する圧倒的な解析能力を自社組織内に保有しております。

●約 60 兆円の巨大市場を独占：

世界で約 60 兆円相当とされるアクセス不能な暗号資産市場に対し、当社は国内上場企業として初めて参入いたしました。

●莫大な成功報酬モデル：

復旧資産の一定割合（40%程度）を受領する高収益モデルです。本件による成功報酬は、連結業績へプラスの影響を見込んでおります。



Bitcoin Savior

ビットコイン・セイヴァー



HACKTHEBOX



主な過去の復旧実績

これまでに多数の暗号資産回復に成功しており、金額の大小を問わず、お客様の信頼にお応えしております。

最大復旧実績	イーサリアム復旧実績	大型案件実績
340 BTC	336 ETH	198 BTC

その他、10BTC、2BTC、1.1BTC~0.3BTCなど、様々な規模の案件に対応してきた実績がございます。

対応可能なwallet

- ・ハードウェアウォレット：
TREZOR、Ledger、KeepKey、ColdCard、ブロックストリーム・ジェイド
- ・モバイル・デスクトップウォレット：
マイセリウム、ジャックス、エグソダス、トラストウォレット、メタマスク
- ・Web・取引所ウォレット：マイイーサウォレット、Blockchain.com、
バイナンスチェーンウォレット、ゲートハブ
- ・コアウォレット：
ビットコインコア、ライトコインコア、ドージコインコア、エレクトラム
- ・専門ウォレット：
ヨロイウォレット、ロニンウォレット、アイエムトークン、コインミ

※当該資料は、代表の岩田顕斗氏の過去実績となります。

<https://btc-savior.co.jp/>

4. 今後の成長戦略：ユニコーン事業への昇華

今回の堀江貴文氏の成功実績を最強のレバレッジとして、世界市場で数千億円規模を目指すユニコーン事業へと急成長させ、企業価値の最大化に邁進してまいります。

本件による売れるネット広告社グループの連結業績に与える影響は現時点では軽微と考えておりますが、2026年7月期の連結業績にプラス寄与を見込んでおります。

以上